

遠野町の魅力発見

さあ、宝探しにでかけよう！

問題が多いということは、みんなが地域のことを考えているという証拠。問題を解決する手がかりは、遠野町のいいところの中に隠れているはず。遠野にしかない宝物を探してみませんか？

「ちょうどいい塩梅」

遠野町はいろんなことが「ちょうどいいあんばい」です。

- ・ 幼稚園から高校まで、地域内に教育機関がきちんとそろっている。
- ・ 東京から日帰り圏内。
- ・ 全国から集客力のあるハワイアンズからわずか車で15分。
- ・ 中山間部とはいえ、冬に雪がつもるほどではない気候のよさ。
- ・ 四季を楽しむ豊かな自然の宝庫。
- ・ 海にも近いから、海の幸山の幸が楽しめる豊かな食卓。
- ・ 勿来、小名浜地区など産業地域が通勤圏。

「大切なものが、まだ残っている」

少なくなっていますが、それでも伝統のある匠の技が伝承されていますし、全国区で知る人ぞ知る名作が日々生みだされています。伝統芸能、歳事も魅力的です。

- ・ 手漉き和紙
- ・ 竹細工／・ 桶細工
- ・ わら細工
- ・ 野鍛冶
- ・ 手づくりこんにゃく
- ・ 手づくり味噌
- ・ とりごや
- ・ じゃんがら念仏踊り



じゃんがら念仏踊り



とりごや



竹細工



野鍛冶

「知られざる名所旧跡」

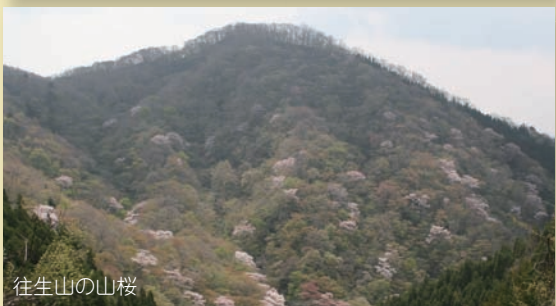
地元のわたしたちでさえ知らない素敵な場所が、じつはたくさんあります。

これもまた大切にして、私たち自身も楽しんでいいものではないでしょうか？

- ・ 徳溢大師御入定所
 - ・ 往生山の山桜
 - ・ 安養院の右近の桜
 - ・ 八坂神社の二本杉
 - ・ 入川溪谷の紅葉
 - ・ 八潮見城跡
- まだまだ、たくさんあります……。



八潮見城跡



往生山の山桜



安養院の右近の桜



八坂神社の二本杉



入川溪谷

「人がいい」

そして、そうです、なによりわたしたちが誇れるもの、それは「人のよさ」です。

お年寄りに子どもは学び、成長していきます。世代間の結びつきが希薄になってきているといわれる昨今、遠野にはまだまだ捨てたものではない人と人との結びつきが残っています。陽気な気候で育ついわきの子どもは、のんびりしているといわれますが、それも持ち味。そんな「人のよさ」をどんどんアピールしていきませんか？

しかも、今はお年寄りが元気な時代。中高齢者の力を活かさない手はありません。

宝物はきつと、もつとあるはずですよ。
みんなで宝を探しだし、
それを大きく育てましょう。
そして、希望をもって新しい
まちづくりにいどみましょう！

いままでのまちづくり活動

こくんなごとをみんなできつてきました！

遠野町は、これまでも、少しずつ未来へ向けて進化してきました。

地域づくり振興協議会がサポート役となり、さまざまな団体が活発に活動してきました。

以下に、その一例をあげてみます。

●「いわき市遠野オートキャンプ場」での体験イベント

人びとの交流の場としてオートキャンプ場が平成十（一九九八）年にオープン。

地域で維持管理をしながら、手仕事や食文化などの里山体験イベントを実施してきた。今では、年間利用者が一万人を超えている。

●伝統技能の講座

遠野に残る、和紙漉き、野鍛冶、竹細工、桶細工の伝統の技を受け継ぐ後継者づくりに取り組んでいるほか、児童生徒を対象に体験講座も開催している。

●いわき遠野歳時記「満月祭」

中秋の名月の晩に行われる「お月見どろぼつ」をモチーフにしたイベント。沿道に伝統技能を生かした手づくり行灯を並べ、地域住民総出で、幽玄の世界をつくりだし、内外から一万人を超える人が訪れる。

●滝富士親子ふれあい登山

だれでも気軽に楽しめる登山道を持つ標高三〇〇mほどの山。散策路と頂上展望台を復興させ、「親子で楽しめる山登り」をテーマに登山会を実施している。年々、参加者が増えている。

●「遠野語り」歴史の里なんでも市

寒月姫伝説をモチーフにして、上遠野商店街の活性化を目的に開催。フリーマーケット、園児のパレード、じゃんがらなどが繰り広げられ、五千人を超える人出でにぎわう。



満月祭



なんでも市



遠野オートキャンプ場

● 八潮見城跡の整備

石垣、土塁、井戸などを残す市内では数少ない山城(八つの潮路が見えることから八潮見城とも言われる)。散策路の整備から着手し、今では子ども対象のわんぱく探検隊イベントを開催するまでになっている。

● 龍神峡景観整備事業と遠野もみじまつり

水戸黄門や西行にまつわる伝説がある鮫川深谷「龍神峡」。荒れていた名所を清掃、草木の刈払い、サツキ保護、ベンチ・階段整備などにより復興させた。秋には、遠野もみじまつりが開催され、地元生徒の出演や地場産品販売などで、地域の活性化に貢献している。

● 花いっぱい運動

自然を活かして山野草が咲き誇る自然公園をつくりたいという願いから、県市とのアダプト・ロード契約に基づき、遠野バイパスなどで花壇づくりを展開している。

● じゃんがら念仏盆踊り大会

地域の伝統芸能の継承と交流促進を目的として、じゃんがらを演舞する団体が一堂に会して競演するほか、盆踊り、打ち上げ花火などが行われる。商工会を中心に「実行委員会」を組織している。



八潮見城跡



富士登山

● カヌーの里づくり

リバースポーツを通じ、河川環境の保護と交流人口の拡大を目指している。ジュニア育成講座に加え、地元高校にカヌー部の創設などの広がりを見せている。

いずれも、ふるさと遠野を愛する地域の協力を得ることができ、他地域からのイベントへの参加者も多く、「遠野町は思っていたより遠くない、行ってみてほっとする、なつかしい故郷」という近隣地域の人々の高い評価を受けるまでになりました。

これまでの努力をさらに実りあるものとするために、新たな課題に挑戦しながら、改めて地域共通の理念を掲げて遠野町の活性化を推し進めていきたいと思います。



花いっぱい運動



カヌー川下り



もみじまつり